

深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切に、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

第3回学校運営協議会

10月6日(火)18:00~19:00、第3回学校運営協議会を行いました。主な議題は、①運動会、②FCE2020、③学校環境整備の3つでした。

① **運動会**について、

コロナ対策の中『新しい形の運動会』として、密を避け、時間を短縮して午前中開催で行いました。運動場のレイアウトを変更し、保護者エリアと児童活動エリアを分けたり、写真撮影エリアを拡大して設定したり、できる限りの工夫を凝らして行いました。観戦する側からも「飽きることなく、児童が楽しく協議する姿を見ることができてよかった。」などの声をいただきました。

また、例年は各地区ごとに応援席を区切っていましたが、各地区のテント設置をご遠慮いただきました。運動場の広さが十分にあることから、観戦する人数の制限を設けずに取り組みしてみました。

運動会後の後片付けでは、たくさんの保護者の皆様が協力していただき、短時間で撤収完了しました。児童・教職員・保護者・地域が「チーム深伊沢小」として活動できた。

② **FCE2020**について

11月21日(土)、テーマを『スポーツ』として、午前中開催で行うこと、スポーツ推進委員他の協力を得て縦割り班でウォークラリーを行うことを確認しました。

③ **学校環境整備**について

第2回学校運営協議会で委員長より提案があった伊船里水井会による正門西側斜面への『芝桜』の植え付けを10月24日(土)9:00から行う予定を確認、PTA役員4名も参加します。

また、運動場南側・東側にある「**樺の木**」について、大きく成長したため、落葉数が増加、排水溝を詰まらせる原因となることから、今後の課題の一つであることを確認しました。今後はおやじの会でも木の順次剪定を計画していくことも確認しました。

さらに、4月30日発行の深伊沢小学校通信号外でお知らせした**正門横の松の木**について、安全面を第一に考え、撤去する方針を確認しました。

次回学校運営協議会は、11月26日(木)に鈴峰中学校区拡大学校運営協議会として開催します。委員長・地区コーディネーター・PTA会長・学校長が参加します。

正門横松の木の撤去

10月6日(火)の学校運営協議会を受け、7日鈴鹿市教育委員会と今後の日程について話し合いました。

その結果、**11月第2週(9~13日)に撤去作業**を行うことになりました。

松の木と枝を支えている支柱8本とその基礎部分を撤去します。工事業者と日程を詰めて、決まり次第後日改めてお知らせします。

地域の名木として、深伊沢小学校をも守り続けてくれた松の木です。名残惜しいのですが、今、伐採しておかないと安全面の確保ができないとのこと。ご理解くださいますようお願いいたします。



Jアラート

10月7日(水)11:00、Jアラート訓練が行われました。訓練放送が流れたら、一次避難として机の下の潜り込み、次の指示があるまで机の脚を持ちじっとして待ちます。繰り返し訓練に参加し、いざという時慌てないで安全に行動できるよう心がけています。低学年の児童も素早く行動できるようになりました。



いじめ防止強化月間



三重県では、4月と11月を「いじめ防止強化月間」とし、いじめ反対運動『ピンクシャツ運動』に取り組んでいます。鈴鹿市においても「ピンクの小物」等を身につけて「いじめ反対!」のメッセージを伝える活動に取り組みます。ピンクシャツ運動の推進にご理解・ご協力をお願いします。

「つながる」ことの大切さ、「笑顔」の大切さ、「あいさつ」の大切さを考えて過ごしたいですね。

ピンクシャツ運動は、2007年カナダで誕生したいじめ反対運動です。運動のきっかけは、カナダの中学3年生男子が、ピンクのポロシャツを着て登校したことでいじめられ、それを知った高校生が、ピンクシャツを大量に購入し、メールや掲示板で友人知人などに翌日に着用することを呼びかけ、翌日呼びかけた以上の学生がピンクの服で登校し、学校がピンク色に染まり、いじめがなくなったことからです。